

## 2019 年度実施概要

## 学校名

江戸川区立二之江第三小学校

## 採択活動名

身近な川「新川」から地球の歴史を学ぶ

## 取り組みの概要

なぜ海水には塩が含まれているのか。そもそも淡水である河川水が日々流れ込む海が塩で満ちているのはなぜなのか。それは河川水に含まれるごくわずかな塩が長い年月を経て海に蓄積してきたからだ。陸地に降る雨や雪はもともと海水が蒸発したものだ。河川水や地下水で海に戻ってくるまでに岩石中のナトリウムやマグネシウムが少しずつ溶け込んでいるから、という点を学ぶ。

海塩以外の塩である岩塩と山塩について、それぞれどのようにできるのかを紹介する。プレートの動き（地殻変動）、モンスーン気候と大陸の乾燥地域の違い、といった地球スケールの内容にふれる（2コマ）。

オホーツク海の海水塩分の地域性と流氷の形成（世界で最も低緯度で流氷が見られる特異性）の話や、海洋循環で塩分濃度の濃い海水がどう動いているかを学ぶ。

加えて、深層大循環をプランクトンの生態から確認する手法について最新の知見をプランクトン学者から学ぶ。（1コマ）。

## 活動中の写真

デジタルデータにて2～3枚の添付をお願いします。



実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 流れる水のはたらき
2. もののとけ方